

平成19年度 第1回松山地域協議会会議録（概要）

日 時 平成19年4月11日（水） 15:30～16:40

会 場 松山総合支所 講堂

◎出席者

1号委員	齋藤 勝	富樫 茂	阿部 茂	寒河江 久也	小田 和夫
	齋藤 尚	佐藤 ゆき子	今田 充代	須田 良	
2号委員	山中 俊	土田 迪子	齋藤 薫		
3号委員	遠田 聡	佐藤 洋子	木村 美津枝		

酒田市長 阿部 寿一

松山総合支所 支所長 後藤 吉史 地域振興課長 新館 篤  
市民福祉課長 大場 昭一 建設課長 川田 進  
産業課長 難波 富也 教育振興室長 須貝 彰  
地域振興課 課長補佐兼地域振興係長 阿部 みえ  
主任 佐藤 伸 主事 乙坂 哲也

◎傍聴人 なし

◎議事日程

委嘱状交付

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 職員紹介
- 5 地域協議会について
- 6 議事
  - (1) 会長及び副会長の互選について
  - (2) その他の申し合わせ事項
- 7 その他
- 8 閉 会

1 開会・・・進行を務める地域振興課長が開会する。

2 市長あいさつ

ただ今委嘱状の交付を行いました。委員の皆様からはこれから2年間地域の発展振興のためにご活躍いただきたい。

合併後1年半が経過し住民一人ひとりの深い理解と努力のおかげで一体化は相当進んできたと感じている。この地域の懸案を解決し、さらに発展させていかなければならない段階にきていると考える。

合併の効果としては、長年の懸案事項であった庄内橋の架け替えに対する県の調査費が予算化された。酒田松山線の飛鳥バイパスについては事業を前倒して実施する話もある。また、県の高料金対策として高い水道料金について見直しを図られる。

市の事業についてだが、山田線などの道路事業は継続して進めていく。内郷小学校のプールについては、事業費を前倒して今シーズンから利用できるように整備を行っていく。また、懸案事項である統合保育園については、一步前進させたいという考えがあり予算化している。今後の議論の進捗状況によっては更に追加補正で対応し、なるべく早期に整備を進めていきたい。合併によって蓄えた体力を地域の発展振興にあてていきたい。

皆さんからは、地域の住民の考えを吸い上げていただき、地域の発展振興につながるような提言なども含めて、活発な意見を出し合い話し合っていたいただきたい。今後も市政運営に対するご理解、ご協力をお願いしたい。

3 委員紹介・・・事務局が各委員を紹介

4 職員紹介・・・職員が自己紹介

5 地域協議会について・・・資料に基づき事務局が説明の後質疑

○阿部委員 昨年協議会に参加して思ったことだが、当日配布される資料について協議する場合、問題点を整理する時間が少ないため十分な議論ができない。できる限り事前配布をお願いしたい。

○新館課長 事前配布に努めていく。

○山中委員 年間のスケジュールについてだが、総合計画案について6月頃に協議できると先ほどの話にあった。総合計画については、理解するには大変時間がかかると思う。委員の勉強会などを行ったらどうか。

○新館課長 総合計画だけではなく地域コミュニティについても地域にお知らせする場が必要と考えている。

総合計画については、昨年度も企画調整課サイドで意見交換会も行った。協議会の他に説明

会等の開催を考えていく。

○山中委員 旧町時代に振興審議会があったが、この地域協議会の役割が振興審議会的なものであるならば、総合計画の議論は1日や2日で終わるものではないと考えるが。

○新館課長 総合計画の策定については、新市の建設計画を尊重しながら酒田市にふさわしい計画を練っていくわけだが、昨年度は地域づくり予算や地域コミュニティ関係に時間を費やし総合計画について議論する時間があまりもてなかったと感じている。今年度はある程度項目を絞った形で議論をしていく考えをもっている。

○山中委員 平成18年度の予算については、旧町の計画がそのままスライドされ対応されていた。事業を行っていくうえで、市全体が一定のスピードで進んでいくべきと考える。いろいろな観点から総合計画に大変関心を持っている。地域の方に提供できる情報を協議会の委員が共有できれば良いと思う。

総合計画については、昨年開催されたまちづくり意見交換会のようなものと合わせて進めていただきたい。

○齋藤(尚)委員 地域協議会が昨年は5回開催されたが、その中で出された意見についてどんな対応をしているのか、その進捗状況について分かる範囲で教えていただきたい。

総合計画については様々な知識がないと十分な議論ができないと考える。分野を分けて事前に勉強会をしたらもっと良い議論ができるのではないかな。

○新館課長 昨年開催された地域座談会等での意見や要望についての対応は、今日の資料にあるような書面にしてまとめている。この地域協議会で話し合われたことに対しての行政の対応についても今後どのように皆さんに示して行くのか検討していく。

総合計画についての勉強会だが、それも一つの方法と考えている。

## 6 議事・・・支所長が議長となり進行する。

### (1) 会長及び副会長の互選について

○議長 選出方法はいかがいたしますか。

○土田委員 指名推薦はどうか。

○齋藤(尚)委員 前回はどのような方法か。

○新館課長 5名の選考委員会を設置し選考した。

○議長 他に無いか。

○富樫委員 事務局案でいかがか。

○新館課長 前回同様に5名の選考委員会を設置し選任する方法としたい。

○委員 異議なし。

○議長 選考委員を、齋藤委員、富樫委員、阿部委員、寒河江委員、後藤支所長にお願いする。

休憩（第2会議室において選考会を開催）

- 議長 選考委員会での結果について、阿部委員より報告をお願いします。
- 阿部委員 選考会で協議した結果、前年と同様に会長に山中俊委員、副会長に土田迪子委員を選任した。
- 議長 今の報告について承認をいただきたい。

(委員全員の拍手)

(2) その他申し合わせ事項について・・・事務局説明

- 新館課長 会議録署名委員については、会長のほか名簿の順番により毎回交代で務めていただきたい。
- 議長 会議録署名委員については事務局から説明があった内容でお願いしたい。  
なお今回の会議録署名委員は佐藤ゆき子委員をお願いします。  
以上で議事についてはすべて終了する。

7 その他

- 新館課長 配布している資料の中に平成18年度松山地域座談会の内容をまとめたものと、市勢要覧、施政方針があるが後ほどご覧いただきたい。

(山中会長あいさつ)

この会では地域の振興発展が旧市町の隔たりがなく進んでいけるように議論をしていきたい。本年も会長という大変重要な役を担うことになったが、委員の皆様からのご支援、ご協力をお願いしたい。

(土田副会長あいさつ)

この会で議論していくにあたって、いろいろ勉強しなければならない事が多いが、会長の下でがんばっていきたい。

8 閉会・・・進行の地域振興課長が閉会する。